

第19回 県下一斉住宅キャンペーン

「大工さんに出会う日」を
県下13会場で開催

—ふれ合い活動を通じ顔の見える大工さんをPR—

連日の猛暑の中、8月19日（日）に恒例の「大工さんに出会う日」を開催した。今年は、立山地域建築組合が舟橋村オレンジパークを会場としたことから、県内13会場での開催となった。

各会場では多くの家族連れが訪れ大賑わい。夏休みの自由研究にも使え、大工さんの親切なサポートのもとトンカチやドリルを使ってミニ家具などの作成に熱心に取り組んでいた。日頃、大工道具を手につけることがない子供達にとっては新鮮な体験であり、目を輝かせてチャレンジする姿や、ものづくりの喜びであふれていた。各会場では、毎年参加する子供達が飽きないようミニ椅子のほかミニパチンコ台、ラックなど工夫を凝らした材料も準備されていた。

毎回包丁研ぎを実施している会場は、今年も根強いファンで大賑わい。一人で10丁余りを持ち込む強者主婦もあり、その対応に追われていたが、丁寧なプロの技を遺憾なく発揮していた。当日は、松田会長はじめ副会長、理事、青年部議長など9名が、呉東と呉西に分かれて各会場を回り、汗だくで対応している組合員を激励した。

富山県建築組合連合会だより

匠
たぐみ

No.196

平成30年

10月4日

発行所 一般社団法人 富山県建築組合連合会

事務所 富山市西荒屋25-4

☎076-428-8255

発行責任者 松田 昇

編集責任者 広報委員会

準備完了！
ご来場をお待ちしています

水見会場
プラファ
ショッピングセンター

射水会場
太閤山ランド
こどもみらい館

高岡会場
おとぎの森公園
こどもの家

親子でトントントン

うまく打てるかな？

おじさん、ちゃんと押さえてね

上手に打てました

はじめてのこぎり体験

福野会場
ショッピングセンター
ア・ミュージー

砺波会場
スーパーセンター
シマヤ砺波店

富山会場
富山市ファミリーパーク
自然体験センター

毎年恒例の包丁研ぎ

マガジンラックの完成

大工さんの技にみんな注目

大盛況の富山会場。たくさんの方が参加してくれました

できあがりました～

朝日会場
五又路
クロスファイブ

入善会場
入善コスモ21

黒部会場
メルシー黒部
ショッピングセンター

加積会場
滑川ショッピングセンター
エール

大工さんに教えてもらいながら椅子作り

電動ドリルにも初挑戦

うまく切れるかな？

大工さんが研いだ包丁は切れ味バツグン

椅子の完成までもう少し

大工さんに教わりながらトントントン

魚津会場
魚津サンプラザ

ミニハウス組立実演中

大賑わいの魚津会場

上市会場
ガイナシティ
マックスバリュ上市店

大工さんによるアドバイス

本棚作りに挑戦

立山会場
オレンジパーク
ふなはし

鉋けずりにも挑戦！

もう少しくで完成だ

「大工さんに出会う日」
募金結果について

13会場 で75,888円の募金を頂きました。このお金は、富山県善意銀行に贈呈し、「恵まれない子供」「交通遺児」「災害で被災された方々」の支援に使われます。

「集え職人」をスローガンに

県青年部協議会が「富山の職人まつり」を開催

——手作りイベントが大好評、多くの来場者で賑わう——



大正さんリレーでできあがったテーマ



大勢の来場者で賑わう会場

9月2日(日)、富山県連青年部協議会(以下、青年部)は、リノベーション協会富山県支部と合同で「富山の職人まつり」を大和富山店横のグランドプラザにて開催した。青年部がこのような形でイベントを開催するのは初めてで、大勢の来場者で賑わった(主催者推定来場者数約3,000人)。

会場には、県連青年部と国保ブー

シャツ姿で、のみ、鋸、鉄鎚を使いながら課題づくりを競った。出場した4チームすべてが完成し、「集」「え」「職」「人」の文字が高く掲げられると、会場からは大きな歓声とともに、この日一番の盛り上がりを見せた。

この他、ジョーク東郷さんのものまねショー、三遊亭良楽さんの落語、イケメン職人コンテスト、抽選会など盛りだくさんの企画で来場者を飽きさせない工夫がなされ、「職人まつり」は成功裡に閉幕した。

なお、早朝からの会場設営、閉会後の撤収作業、資材作成、イベント運営にあたった青年部の結束と行動力に、内外からは高い評価を受けた。このイベントを通じ青年部の一層の団結強化と新規会員獲得などの組織拡大につながるよう期待したい。

伝統工法体験学習会

高岡の歴史的建造物と進化する鋳物製造工場を視察

7月25日(水)、恒例の伝統工法体験学習会が猛暑の中行われ、訓練校生、指導員、青年部員など33名が高岡地域の代表的な建造物である瑞龍寺、勝興寺を視察した。

瑞龍寺では、仏殿を取り囲む回廊を配した左右対称のバランス美に魅了された。また、重厚な屋根を支える構造や石組の基礎の随所に匠の技が生かされており、先人たちの技術の高さに驚かされた。



瑞龍寺仏殿前にて



勝興寺本堂前

修復したのか尋ねられることが我々にとって誉め言葉であり、やりがいである」と修復工事の苦労や職人としての面白さを語った。

その後、高岡の伝統産業、鋳物造

全建総連第34回青年技能競技大会開催 宮腰勇次君が特別賞を受賞

第34回青年技能競技大会が9月15日(土)・17日(月)、茨城県ひたちなか市総合体育館で開催され、全国から県予選選抜の63名が参加した。

当県連からは宮腰勇次君(般若野支部、田中工匠)が参加し、課題の「四方転び踏み台」の作製に取り組んだ。奮闘むなしく、入賞圏内には今一歩届かなかったが、技術向上へのチャレンジ精神が評価され、特別賞(全国青年部協議会議長



神が評価され、特別賞(全国青年部協議会議長

賞)を受賞した。次年度のリベンジに期待するとともに、より多くの青年部員の県予選参加を望みたい。

インタビュー 棟梁に聴く

『遊び心』を持つことが好奇心や向上心につながる

高岡地協 氷見支部
藤口 諒一さん(76歳)



Q 年季明けの22歳の時、私に任せたいと親戚から依頼された。緊張の連続だったが、無事完成し依頼主からもほめられ、とても嬉しかった。形の無いものを形あるものに変えるそれが大工の醍醐味でもある。

Q 今までどんな建物を手がけてきたのか？
A 一般住宅以外に、地元の郵便局や神社、茶室などさまざま。特に思い入れ深いのが、修業に入ってから初めての仕事でもある道神社(氷見市中田・富山県指定有形文化財)。幸運なことに、2度の遷宮に携わる機会を得、平成14年には、拝殿の大改修と本殿・幣殿の再建を行った。勾配した土地に加え、すぐ後ろには崖がそびえ立ち十分な広さがないため、本殿と幣殿は短く斜めにつながった特殊な造りになっている。なかなか設計図の計算通りにいかず、原寸ではズレが大きく生じたため、何度も図面を書き直し、寸法を整え、仕口をどう組むか考えながら墨付けした。全てが難しく苦労させられた反面、やりがいがあった。とても勉強になった。

Q 大工の道はいつから？
A 中学卒業後の15歳から父の元で修業を始めた。両親とも代々大工の家系で、父方の家系から数えると私で16代目、母方の家系からだと6代目にあたる。

Q 修業は厳しかったか？
A 厳しいのが当たり前の時代だが、私の場合は逆で、親方の息子という立場や、兄弟子も親戚ばかりという環境だったため、過保護に育てられた。しかし、それに甘んじていては成長することはできないと、自分で自分を厳しく律して努力したおかげで、技術も自信も備わったと自負している。

Q 初めて新築1軒を建てたのはいつ？
A 作業所には神棚のほかミニチュアがたくさん並ぶが、元々は先代が冬仕事で作っていたのを手伝ったのが始まり。神社を建築していた関係で、神棚の制作も請け負っていた。最近はその講じて、ミニチュアの神社や鐘撞堂などを趣味で作っている。鐘撞堂の制作日数は約1ヶ月ほど。小さいだけに作業が細かく大変だ。

お・知・ら・せ

平成30年度 技能検定受検案内

●建築大工の部 1・2・3級

受付期間:平成30年10月1日(月)～10月12日(金)

実技試験:平成30年12月3日(月)～平成31年2月17日(日)

※試験日時および会場は検定申請者に直接通知

学科試験:平成31年2月10日(日)午前

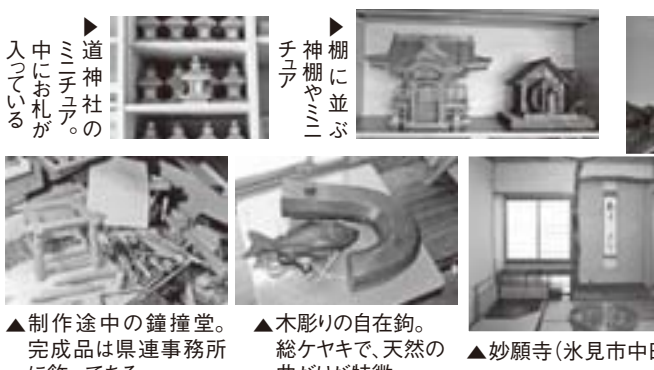
※会場は受検者に直接通知

合格発表:平成31年3月15日(金)

※2・3級の受検者で平成30年4月1現在35歳未満の方は、実技試験手数料が減額されます。詳しくは、富山県能力開発協会へお問い合わせください。

※1・2級技能士合格者は、富山県連資格取得報奨金制度の対象として報奨金が支給されます(要申請)。なお、建築大工以外の職種も対象となります。詳しくは県連ホームページでご確認ください。

Q 最後に、若い大工に一言お願いします。
A 昔ながらの在来工法をぜひ学んで欲しい。ホーム会社で完成品を組み立てるだけでは技術が身につかず残念。曲がった木材をどう墨付けし、いかに計算



▲制作途中の鐘撞堂。完成品は県連事務所に飾ってある
▲木彫りの自在鉤。総ケヤキで、天然の曲がり特徴
▲妙願寺(氷見市中田)の茶室

建青協通信



新川地協 加積支部
青年部長 松井 孝治

を積んで皆さんに TENT 張りを手伝ってもらい、「大工さんに出会う日」では、日曜日の朝から作業所へ来ていただき、7人で椅子のキット作りをしました。皆さんのおかげで、大盛況に終わることができました。

皆さんの助けを借りながら、青年部長の務めを果たすべく2年間奮闘してきました。しかし加積支部では現在、20代から30代の部員が減少傾向にあります。このままでは数年後に青年部が存続しているのかどうか心配しています。

これから先私たちにできることは、今いる少ない青年部員で協力し、元気に明るく、そして仲良く活動して、組合全体を盛り上げていくことです。これからよろしく願います。

レディース通信

最後の思い出を、皆さんとともに

両砺波地協 津沢支部 森川 時衣

「レディース部会」は『楽しいおかみさんの会』だから、一緒に参加して楽しみたい！とこちらに寄稿して下さる2年足らず。レディース部会が解散の道を歩むことになりました。

建設業界の人手不足は非常に深刻で、高齢化に加え、リーマンショック以降の職人離れの激化、若年層在職者の顕著な減少などがその原因として挙げられています。それに伴い、レディース部会でも『おかみさん』として活動に参加できない、

まして役員など無理だとの声が多くなってきました。

実際私も、平成11年9月のレディース部会設立後の約15年間は仕事をしていたため、年に一度参加できればいい方でした。

しかし参加してみると、家族の健康や食事、仕事（大工の妻として）への悩みから、ヘアメイク・美容の話までいろいろ盛り上がり、静かなお食事会のはずが、飲み、歌い、踊り、大いに笑いつつたものです。

レディース部会最後となる今年度、残る活動は11月の一泊研修のみとなりました。部会員の皆さんにもぜひ参加していただき、建築関係人生の思い出の一つにしたいと思っています。そして、皆さんとその思い出を分かち合いたいのです！

長年に渡る若林氏の努力に敬意を表するとともに、今後とも健康で、尚一層のご活躍を祈念したい。



▲挨拶を述べる若林氏

▼花束贈呈



建設キャリアアップシステム情報

11月より県連で「受付窓口」を開設予定

建設キャリアアップの登録方法として
①インターネットによる登録
②郵送による登録
③県別の指定窓口への持ち込みによる登録

の3つの登録方法がありますが、今回県連では、③の建設業振興基金（建設キャリアアップシステム本部）の認可を受け、「受付窓口」を11月より開設することになりました。

「受付窓口」では、登録申請希望者が持ち込んだ必要書類や必要登録項目に記載漏れがないかの点検・チェックを行い、すべて整っていることを確認したうえで建設キャリアアップシステム本部に送付する役割を担っています。

受付時間等の詳細は後日県連ホームページにて掲載いたします。

なお、今年10月より建設キャリアアップシステムの本格運用開始の予定でしたが、システム開発の遅れおよびシステムの精度点検・検証のため、平成31年4月に延期されることとなりました。ただし、システム登録については、従来どおり対応していくこととしています。

●物故会員名

（平成30年7月21日～9月25日）

支部	氏名	年齢
大沢野	宮坂 正夫	80歳
新湊	稲垣 昭二	67歳
氷見	仲井 善夫	71歳
新湊	中田 勝政	73歳
砺波	田島 周明	56歳

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

建設国保通信

通常組合会開催

平成30年7月24日（火）午後2時より、富山県建築組合館2階大会議室において通常組合会が開催され、全ての議案が承認されました。

●議案第1号

平成29年度事業報告承認の件

●議案第2号

平成29年度歳入歳出決算認定の件

丸田理事長による開会挨拶、富山県建築組合連合会松田会長の来賓挨拶に始まり、寺議長の進行のもと、平成29年度事業報告・歳入歳出決算について事務局が説明し、質疑を問うたが無く、採決により全議案が承認された。

また、組合会の議事に先立ち、平成29年度の健康優良家庭表彰が行われ、最長12年の無診療者を含む38名を表彰した。



▲寺議長

▲松田会長

▲丸田理事長

平成31年度予算確保ハガキ要請行動（秋の取り組み）について

国保組合に対する国庫補助の現行水準確保を求めたハガキ要請行動（夏）が、今年も全国で一斉に取り組まれ、当国保組合に於いても7月20日に厚労省に向けて、組合員一人2枚以上の7,823枚を投函しました。

ご協力ありがとうございました。現在は、秋のハガキ要請の取組み期間中です。国保組合に対する補助金は予算の範囲でしか交付されません。



郵便局員に要請ハガキを手渡す担当者

平成30年度所得調査の実施について

国・県より、当建設国保の「所得調査対象組合員」は、1,565人とその家族1,880人の合計3,445人となる調査対象者リストの提示がありました。

そこで、当建設国保では、マイナンバーを活用した情報連携による所得調査を9月より開始いたしました。

現在は、調査対象者の課税標準額情報を抽出中ですが、確定申告がされていない等で情報未登録となった対象者には、調査表を郵送し同意を得たうえで所轄の市町村より証明していただくこととなりますので、その際にはご協力をお願いいたします。

平成30年度から第二期データヘルス計画に取り組みます

国は、「持続可能な医療保険制度」目指し、平成30年度より保険者努力支援制度を本格実施

するとしているため、保険者評価基準となる被保険者への重症化予防事業等に取り組むことが求められています。

そこで、当国保では3月に開催した組合会において、平成30年度に第二期データヘルス計画を策定し、特定健診・特定保健指導の受診率向上に取り組むことを決議しました。

平成29年度は特定健診受診率59.5%、特定保健指導実施率12.5%の実績でしたが、6年後には、国が掲げる特定健診受診率70%、特定保健指導実施率30%の目標達成に向け、取り組みを強化していきます。

※データヘルス計画とは、レセプト（診療情報）・健診情報等のデータ分析に基づき、効果的、効率的な保健事業を行うため、PDCAサイクルを活用して、継続的に実施することを目指す事業計画のことです。



建設国保組合員の加入資格の確認調査について

当国保では、国の指導に基づき、組合員の皆様に定期的な資格確認調査を実施しています。

平成30年度は、毎年実施している厚生年金適用事業所適用除外承認加入組合員の皆様の確認調査をさせて頂きました。当該事業主様には、ご協力を賜りありがとうございました。

なお、平成31年度には、全組合員の加入資格要件確認調査を実施しますのでその際はご協力をお願いいたします。

お知らせ

この度9月末で、給付係長野口美恵子が定年退職いたしました。また、9月1日付で新規職員長谷川友香里を採用しましたので宜しくお願いいたします。

